

2025年度 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 2026年1月30日

事業所名：運動遊びと療育支援 こどもプラス大袋教室

対象人数(保護者) 7人 回答者数 6人 回収 85.7%

	チェック項目	とても満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	ご意見	教室からのコメント
満足度	1 お子様は安心感をもって通所していますか？	3	3				開始1ヶ月でまだ慣れていないのもあるようです。	笑顔で頑張る姿、時には涙しながらも自分自身と向き合うたのもしい姿などお子様の成長を見守っていきたくと考えております。
	2 お子様は楽しんで通所していますか？	5		1			毎週土曜日の療育を、前日から楽しみにしています。	そのようなお言葉をいただき、大変嬉しく思います。心に寄り添った支援の充実を更に目指し、楽しかった！という達成感が得られるよう尽力いたします。
環境・体制整備	3 怪我がないように安全に配慮した空間と活動の提供がされていますか？	3	3					お子様の安全に考慮し運動教具などの保管場所を確保しながらも、十分に活動できるスペースを設けております。危険箇所については職員会議で共有し迅速に対応しております。
	4 生活空間は、清潔で、整理整頓がされており、活動に適した空間になっていると思いますか？	4	2					
	5 お子様にとって活動のスペースは十分だと思いますか。尚、こどもひとり当たりの活動スペースは、2.47㎡以上と設備基準には定められています。	3	3					運動教具の整理整頓を行い、活動後には使用した運動教具の消毒を徹底しております。
	6 職員の配置数は適切で十分だと思いますか。尚、定員10名以下の施設では、保育士または児童指導員の人員配置は2名以上と人員配置基準に定められています。	4	2					県の指針に基づく人員配置基準を満たしておりますが、今後もより充実したサポートができるように職員のスキルアップを図ってまいります。
7 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。(※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。)	4	2						
適切な支援の提供	8 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2	4					お子様や保護者様のご要望をお聞きし、ご家族と相談しながら適切な支援をするよう努めております。また、職員間でお子様のご様子に対しての共有を丁寧に行っております。
	9 教室がホームページで公表している支援プログラム(※2)は、実際に提供されている支援内容と合っていると思いますか。(※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。)	3	3					「柳沢運動プログラム」を運動プログラム作りの基本としておりますが、お子様のニーズや課題に合わせて柔軟にプログラムを変更しております。お子様が何よりも楽しみながら運動が好きになってもらえるよう工夫しております。
	10 こどものことを十分理解し、こどもや保護者のニーズや課題に沿ってが客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。(※3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。)	2	4					児童発達支援管理責任者を中心に個別支援計画作成の会議の機会を設け、職員全員で周知、共有を行っております。お子様一人一人に合わせた目標とプログラムを立てておりますので、細かなご要望などございましたらいつでもご相談ください。
	11 放課後等デイサービス計画に沿った内容で、支援が行われていると思いますか。	3	3					
	12 社会的な活動や外部でのイベントなど、多様な活動が提供されていますか？※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄をお願いします。	1	5				8月から運営会社が今のクオリティーさんになったので、イベントはこれから期待しています。12月のクリスマス会が、保護者も子供も楽しみです。	ありがとうございます。今後もお子様が多様な体験ができるよう外部イベント、親子イベント等の機会を増やしていきたいと考えております。ご要望がございましたら遠慮なくお申し付けください。
	13 教室を利用する際に、サービスの内容と提供時間の範囲などが記載された運営規程、支援プログラム、利用者負担(費用)等について十分な説明がありましたか。	5	1					
14 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援目標や内容の説明がありましたか。	4	1				1		
15 教室では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等※4)や家族等も参加できる研修会や情報の提供が行われていますか。※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄をお願いします。(※4「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。)	1	1	1			3	ご家族も参加できるイベントのご提供の機会が設けることが出来ておらず、準備が出来次第、開催してまいりたいと思います。今後、保護者様のニーズを丁寧にヒヤリングした上で準備を進めて参ります。	
16 日頃からお子様の状況について情報交換がされ、健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	3	3						
17 定期的に、面談が行われたり、助言を受ける機会がありますか。	2	3				1	可能な限り送迎時にお話をさせていただいております。面談やお電話、研修会などの場を設けていきたいと思っております。	
18 教室の職員から共感的に支援をされていると感じますか。	3	2				1	お子様一人一人の特性やご状況に合わせてご支援させていただければと思います。今後もお子様に寄り添った支援の実現に尽力いたします。	
19 保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか。※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄をお願いします。		2	1			3	ご家族で参加できるイベントのご提供がまだできておりませんので今後開催していきたいと思っております。保護者様のニーズやご意見を丁寧にヒヤリングした上で準備を進めてまいります。	
20 相談や苦情解決の体制があり、相談や申入れがあった際に迅速かつ適切に対応がされていると思いますか。	1	1				4	保護者様からのご相談等があった際には迅速に対応させていただいております。何かありましたら些細なことでもお申し付けください。真摯に対応させていただきます。	
21 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため、十分な配慮がなされていると思いますか。	2	4						
22 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	3					日々の支援記録で活動中のお子様の様子をお伝えするのはもちろんのこと、ブログでもイベントや活動内容がわかるように情報発信し、こどもプラス通信の配信を充実させていただきたいと思っております。	
23 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4	2						
24 教室では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2	2				2	マニュアル等に関して教室で閲覧可能ですのでお申し付けください。また、訓練等も安全計画に基づいて適切に行ってまいります。	

非常時等の対応	25	教室では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出など必要な訓練が行われていますか。	2	1		3	定期的に安全計画に避難訓練、防災訓練を実施しております。日時などの告知につきましては、今後ご利用者様全員が閲覧できるHUGの「活動記録」からご確認いただけるようにいたします。
	26	教室より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いませんか。	2	3		1	安全計画についてはいつでもご覧いただけるよう準備がございますが、ご利用者様に広く伝わるよう周知の仕方について検討いたします。教室や車両については定期的に安全点検を行い、危険箇所がないよう努めております。
	27	事故や怪我などが発生した際に、教室から速やかな連絡や状況等の詳細について説明が十分にされていますか。	4	2			

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名 運動遊びと療育支援 こどもプラス大袋教室

公表日 2026年1月30日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	4	0	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	視覚情報が入りやすいように掲示の工夫を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	必要に応じてクールダウンができるような空間があります。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	職員会議だけでなく、日頃から職員間情報共有できるよう雰囲気づくりを心掛けています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1	第三者による外部評価は行っておりません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	オンライン研修や実技研修が充実しています。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	職員の意見を大事にしてくださり、常に職員間で検討する機会を設けています。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	HUGの職員共有欄で適宜確認しています。

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	職員会議や個別支援検討会議での意見を参考に具体的に考えています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	職員でアイデアを出し合いながら新しいゲームを考えお子様が飽きないように努めています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	日々、朝礼や昼礼を行い、お子様の共有、安全確認を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	振り返りを行うことで先輩職員にアドバイスをいただきながら、適宜アドバイスをいただき次の支援に繋げるようにしています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	毎日HUGで記録をし、引継ぎもできています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0	支援の中にどう組み込んでいくか情報共有しながら進めています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	「もう1回」などお子様の意思をよく聞き、臨機応変に対応しています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1	関係機関との連携を深めていきたいと思っています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	今後必要な情報を得られるよう、積極的に連携を図ってきたいと思っています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	1	お子様の学校での様子や変化については密に共有を図っております。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	4	まだ卒業生はいません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	0	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	1	お子様の安全を確実に確保しながら地域との連携を深めていけるよう方法を検討しております。
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	2		

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	HUGでの記録のほかにも送迎時にお話をさせていただいています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1	保護者参加のイベントを今後開催予定であり、定期的にモニタリングをしています。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	ガイドライン、経営理念を常に念頭に置き、支援を行っています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	3	0	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	0	児発管や管理者を中心に行っています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	3	保護者参加のイベントを今後開催予定であり、内容を検討しています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	迅速に対応しています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	ブログやこどブラ通信で配信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0	引き渡しの際に他のお子様とタイミングが重ならないよう配慮しています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3	お子様の安全を鑑みた際に実践の難しさを感じています。地域との関性を高め、検討していきたいです
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	0	保護者からの情報を職員間で共有が出来るようにしています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	4	食べ物の提供はしていません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	計画に沿って策定し職員会議での周知、また全職員が周知、レポート提出を行っている。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	記録を残し再発防止に努めています。

53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	研修を定期的に行っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0	身体拘束について協議は行っています。